

令和6年度校長マネジメント経費 年間予算執行状況及び実施報告書

標記につきまして、令和6年度の執行状況及び実施内容を、下記のとおり報告します。

年間執行額合計			¥998,372			作成年月日		令和7年3月31日			
	報償費	旅費	消耗需用費	維持需用費	役務費	委託料	使用料及び 賃借料	備品購入費	負担金、 補助及び 交付金	その他	合計
年間 執行額	¥244,000	¥40,260	¥520,522		¥110,000				¥83,590		¥998,372

事業番号	経営計画番号	重点目標	主な依頼内容（物品名・支出目的等）	成果
2	1-(2)	防犯・防災、通学に関する安心・安全体制の確立	既存の文字情報システムから、ネットワーク外の端末（モニター）にケーブル接続することにより、防犯・防災情報等を幅広く共有できるように構築を行った。また、防災備蓄品（蓄電池、安全ベスト、非常用担架等）を購入した。	◎
3	1-(3)	食物アレルギー・医療的ケア等に関する安心・安全体制の構築	教職員を対象に、医師によるアレルギー対応講習会（エピペン講習会）を実施した。	◎
4	2-(1)	ICT活用の推進	ICT機器の活用を推進するため、ICT機器の取り扱い等に関する教職員向け研修（年3回）を実施した。	○
5	2-(2)	キャリア教育の充実	聴覚障がいを持ちながら幅広く活躍をしている方を招き、体験談や実技等の講演を行った。また、卒業生の保護者を招き体験談の講演を行った。	◎
7	3-(1)	研究・研修を通じた専門性の向上	大学教員による授業の巡回指導（年2回）を実施し、児童・生徒へのアプローチの方法等を多角的な視点から指導いただいた。また、教室や学習で子どもの実態を正しく把握し指導するための全校研修を大学教員を講師として行った。	◎
8	3-(2)	互いに学びあう教員集団の育成	教職員を対象に、本校卒業生の体験談を聞く研修会を実施した。また、聴覚障がいがあっても視覚で理解できるようにするために、文字起こし機器としてiPad等を購入し、研修等で広く活用した。	○
10	4-(1)	通級指導教室の充実	すべての在籍校を訪問し指導にかかる情報の共有を図った。また、教員向け研修会や児童生徒対象の障がい理解啓発授業を行った。	○
12	4-(3)	早期相談支援の充実と関係機関との連携	保護者や保健師等を対象とした「夏の子育て講座」を実施し、早期教育相談の周知及び情報交流を行った。また、幼稚部案内リーフレットを作成し医療機関や保健所等に配布した。	◎
13	5-(1)	校務の効率化	中学用問題データベースを活用することにより、家庭学習用の問題（宿題）や、授業で利用する単元まとめテスト等の作成時間が短縮され、執務時間の短縮に繋がった。	◎